

平成26年10月23日



国土交通省  
九州地方整備局宮崎河川国道事務所  
宮崎県  
国土整備部河川課

## 記者発表資料

### 第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会を開催します

～埋設護岸の防護効果の確認、今後の対策工等について検討を行います～

宮崎海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドパックスL=1,580m）において、8月上旬に整備箇所南端部の一部区間で変状が確認されて以降、原因究明の現地詳細調査を行い、宮崎海岸侵食対策検討委員会技術分科会において、変状のメカニズム、今後の対策工等について検討を行いました。

第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会では、台風の高波浪時における「埋設護岸の防護効果」を確認するとともに、変状箇所について「今後の対策工」を検討します。

また、第3回効果検証分科会で検討した「侵食対策による効果・影響の年次評価（案）」等について検討を行います。

#### 【第13回 宮崎海岸侵食対策検討委員会】

- 日時：平成26年11月6日（木）10：00～12：00
- 場所：宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール〔宮崎市船塚1丁目58番地〕
- 内容：埋設護岸の防護効果の確認及び今後の対策工について  
侵食対策による効果・影響の年次評価（案）及び今後の調査計画について  
平成26年度実施工事及び今後の予定

#### ○会議の公開について

一般の方に公開します。

会場の都合上、先着30名程度の入場とさせていただきます。

#### 【参考】

「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

お問合せ先

国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所

代表：0985-24-8221

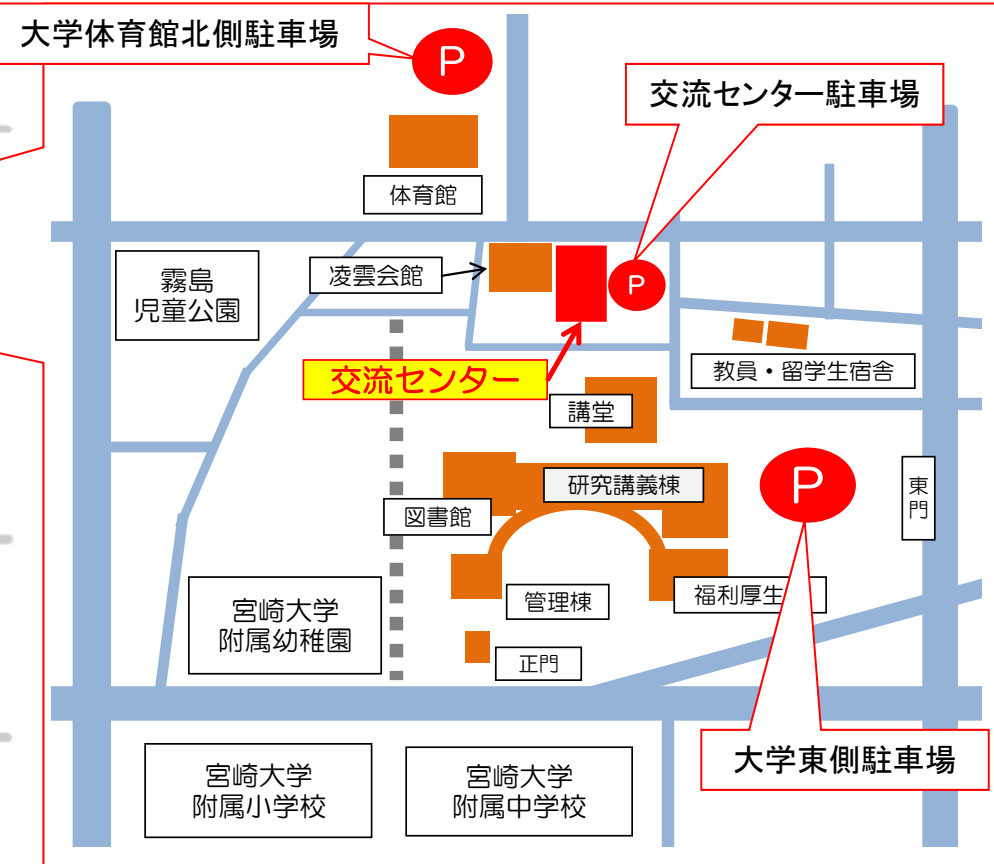
技術副所長 竹下 真治（内線204）

海岸課長 堤 宏徳（内線381）

# 第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会

日時:平成26年11月6日(木)10:00~12:00

場所:宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール



駐車場は、交流センター駐車場、大学東側駐車場、大学体育館北側駐車場の3箇所が利用できます。

★交流センター駐車場：収容台数 20台程度

★大学東側駐車場：収容台数 100台程度

★大学体育館北側駐車場：収容台数 100台程度